

**学校施設適正規模・適正配置の検討に関する懇談会委員アンケート集計（R元.7）**

○学校施設の適正規模・適正配置の視点

順位	適正規模・適正配置の視点
1	学級数と教員配置のバランス
2	通学路の安全性
3	通学距離
4	教育施策を含む教育環境の充実
5	地域コミュニティの拠点（多世代の交流の場）
6	防災拠点
7	複合化と効率性

【上記以外の視点として、委員から挙げられた事項】

- ・どのような傾向の生徒が多く集まっているかなど学校ごとの特性を考慮に入れる。

○学びの場を拠点とした地域づくりの視点での学校施設の複合化の視点

順位	学校施設の複合化の視点
1	学校の教育活動等を支える専門性のある人材や地域住民との連携
2	施設機能の共有化による学習環境の高機能化・多機能化
3	効率的な施設の整備、運営・維持管理
4	児童生徒と幼児や高齢者など多様な世代との交流
4	地域における生涯学習やコミュニティの拠点の形成

【上記以外の視点として、委員から挙げられた事項】

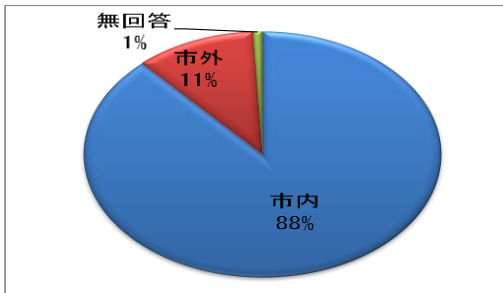
- ・児童・生徒が地域を支える活動をする場の常設

# 令和元年度市民まつりにおける公共施設等に関するパネル展示におけるアンケート結果

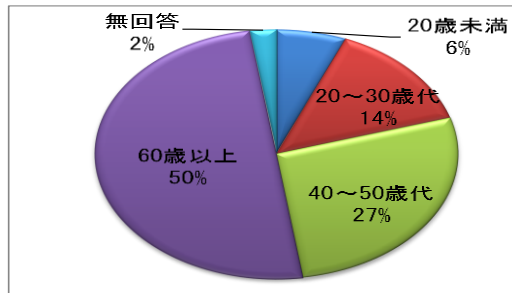
開催日	開催時間	場 所	来場者数	アンケート
11月9日（土）	午前10時から 午後4時まで	市民まつり （いこいの森公園）	308人	128通

## 2 アンケート結果

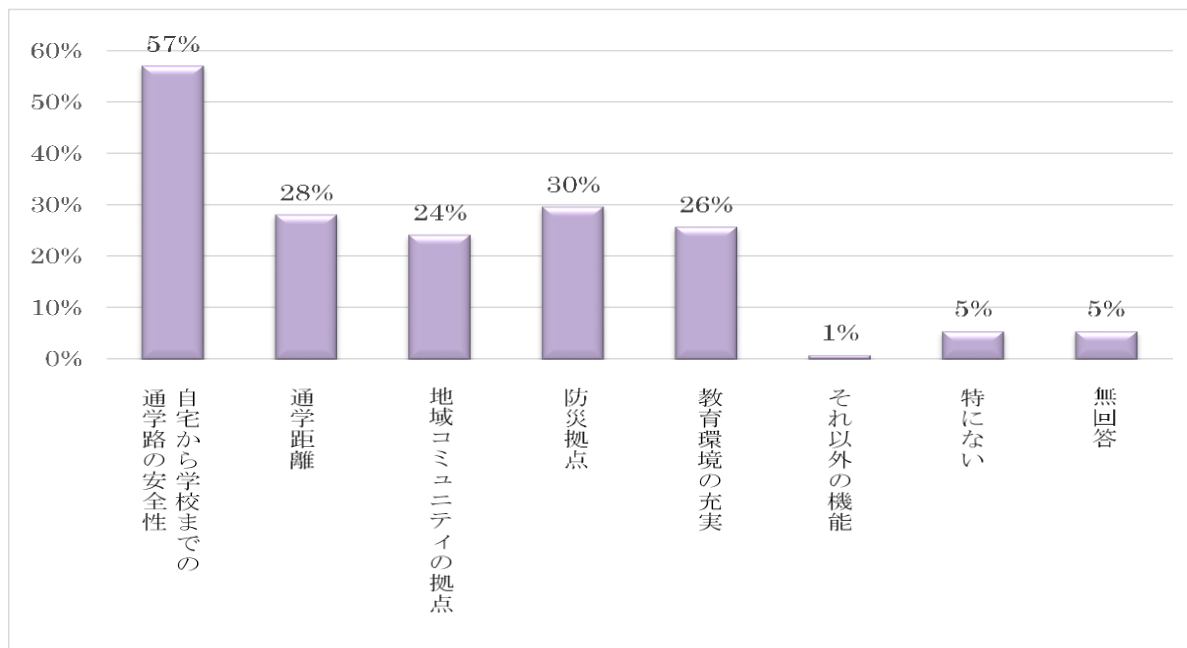
### ■ 「市内・市外割合」



### ■ 「年齢層割合」



### ■ 「市内小中学校施設についてあなたが必要だと思う要素」 ※複数回答あり



### ■ 「小中学校施設の複合化についてあなたが必要だと思う視点」 ※複数回答あり

